

## 「尼崎 21 世紀の森構想」の取組状況（第 1 回協議会以降）

## 目 次

1. 森のクリスマスの開催について（報告）	1
2. 三原舞依選手への感謝状の授与について（報告）	2
3. サウンディング型市場調査の実施について（報告）	3
4. 「尼崎 21 世紀の森 S D G s 賞」感謝状贈呈について（報告）	4
5. 森のマルシェの開催について（報告）	5
6. 尼崎スポーツの森指定管理者の交代について（報告）	6

<b>イベント名</b> 森のクリスマス	<b>場所</b> 尼崎の森中央緑地 大芝生広場	
<b>主催</b> 兵庫県	<b>日時</b> 2022年	<b>参加人数</b> 4,600名
<b>●共催</b> 尼崎市 <b>●主管</b> 尼崎の森中央緑地パークセンター <b>●協力</b> エムズプランニングオフィス/ ロハスフェスタ実行委員会	12月3日（土）、4日（日） 10～15時	
<b>趣旨・目的</b> 尼崎の森中央緑地をもっと身近な存在として、また、活用してもらうためのきっかけをつくることを目指し企画されたイベント。		
<b>内容</b> 「尼崎の森中央緑地大芝生広場」を会場に、クリスマスをテーマとしたハンドメイド雑貨やアクセサリーの販売、グルメ、スイーツなど飲食のほか、雪遊びや自転車ライディングスクールなどの体験もできるイベントを実施。家族連れやペット同伴の方々に楽しんでいただいた。		
<b>当日の様子</b>		
		
クリスマスジャズコンサート	飲食ブースでの販売メニュー	
		
雑貨ブース	ペット同伴の様子	

## 2. 三原舞依選手への感謝状の授与について（報告）

令和4年12月10日（土）にイタリア・トリノで開催したフィギュアスケートの2022年グランプリファイナルで、三原舞依選手が優勝を果たしました。

三原選手は、尼崎スポーツの森アイススケートリンクを練習拠点の一つにされていることから、12月26日（月）に当施設へお招きし、齋藤兵庫県知事より、感謝状を授与しました。

最後には、アイススケートで将来の夢を見る子どもたちと一緒に記念撮影を行いました。



感謝状の授与式（出典：尼崎スポーツの森ホームページ）



記念撮影（出典：尼崎スポーツの森ホームページ）

記者発表（ <del>発表</del> 資料配付）				
月／日 (曜日)	担当課名 (担当班名)	電 話 (内 線)	発表者名 (担 当)	その他配布先
12/26 (月)	港 湾 課 (港湾企画班)	078-362-3536 (4582)	港湾企画官 藤原 大輔 (港湾企画班長 首藤 充良)	阪神南県民センター

## 尼崎の森中央緑地（海辺の芝生広場）における「にぎわい創出」に向けた サウンディング型市場調査の実施について

本県では、尼崎の森中央緑地のうち「海辺の芝生広場」において、民間活力を活かしてにぎわいの創出を図ることとしています。

ついては、事業者公募に向けた条件整理に役立てることを目的に、にぎわい創出の事業アイデアや市場性について、企業等の民間事業者の皆様との意見交換を実施します。

### 記

#### 1 対象用地の概要

所在地：〒660-0096 兵庫県尼崎市扇町3-3-4 付近

面積：約 4,200 m<sup>2</sup>

#### 2 意見交換の内容

##### ① 対象

尼崎の森中央緑地（海辺の芝生広場）の利活用による事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

##### ② 項目

- ・ 事業のアイデアに関する提案
- ・ 事業の対象範囲、事業期間等の諸条件に関する提案
- ・ 事業実施にあたって行政に期待する支援や措置

#### 3 スケジュール

申込期間：令和5年1月16日（月）～1月27日（金）

意見交換：令和5年2月 8日（水）～2月10日（金）

※詳細な応募要領は下記ホームページに掲載しています。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks17/amamori/sounding01.html>

## 「尼崎 21 世紀の森SDGs 賞」感謝状贈呈について

兵庫県阪神南県民センター尼崎港管理事務所では、尼崎 21 世紀の森構想に掲げるエリア内でのSDGs 推進に取り組む企業・団体に、感謝状と盾を贈呈することとしました。

つきましては、下記のとおり表彰します。

記

### 1 贈呈対象

尼崎 21 世紀の森構想区域（尼崎市の国道 43 号以南地域）の企業・団体等でSDGs 推進の取り組みを 1 年以上継続して実施している者

### 2 被贈呈者（順不同）

	団体名	取り組み内容	贈呈日
1	尼崎信用金庫	あましん植樹祭・除草間伐活動	2/21
2	尼崎鉄工団地協同組合	「尼みつ」の取り組み（養蜂）	2/24
3	一般社団法人尼崎青年会議所	J 食堂（子ども食堂ネットワーク）	2/20
4	AGC株式会社関西工場尼崎事業所	清掃と除草樹木剪定	2/21
5	NPO法人尼崎 21 世紀の森	チャンネルフライデー代表	2/14
6	三和本通商店街振興組合	押しチャリンピック	2/20
7	生活協同組合コープこうべ第 1 地区本部、特定非営利活動法人あまがさき環境オープンカレッジ	みんなでそだてるぼうけんの森	2/11
8	日油株式会社 尼崎工場	清掃活動と献血、ペットボトルキャップ回収	2/20
9	日本製鉄株式会社	緑も水辺も育む賞（周辺地域の緑化・美化活動）	2/21
10	日本山村硝子株式会社	ガラスびんの 3 R 体験学習	2/21
11	阪神電気鉄道株式会社	尼崎 21 世紀の森づくりを SNS で発信	2/21
12	株式会社尼漁開発	J 食堂及び市内子ども食堂への食材提供	2/21
13	森の会議（尼崎の森中央緑地）	モリンピック	3/ 4
14	尼崎市社会福祉協議会 大庄支部 大庄地区婦人連絡協議会 大庄地区子ども会連絡協議会	森の文化祭	3/ 6

### 3 贈呈者 尼崎港管理事務所長



<b>イベント名</b> 森のMARCHE (予定)	<b>場所</b> 尼崎の森中央緑地 大芝生広場	
<b>●主管</b> 尼崎の森中央緑地パークセンター <b>●企画協力</b> エムズプランニングオフィス/ ロハスフェスタ実行委員会	<b>日時 (予定)</b> 2023年 3月11日 (土)、12日 (日) 10～15時	<b>参加人数</b> —

**趣旨・目的**  
 尼崎の森中央緑地の特色ある森づくりを広くPRするためのイベント。

**内容**  
 家族みんなで楽しめる、飲食店や雑貨店などが多く集う。音楽ライブやミュージカルなどの舞台、昔あそびなどの体験ブースも出店し、家族連れやペット同伴の方々に楽しんでいただけるイベント。

**当日の様子**

The image displays a collection of promotional materials for the 'MORI NO MARCHE' event. On the left is a large, colorful poster for the 5th edition, held on March 11-12, 2023, at the Niigaki Mori Central Green Space. The poster features various food and activity icons and lists participating vendors like 'CHAIRIN' and 'Kashiwaya'. On the right is a detailed program sheet titled 'わくわく体験ゾーン' (Exciting Experience Zone), listing activities such as 'NUKUMORI' (a 3D maze), 'ピザを食べよう!!' (Let's eat pizza!!), '森の音楽ライブ' (Forest Music Live), and 'ハープのお話とハーブプレーブクリ' (Harp story and herb play). It also includes a map of the venue and contact information for the event organizers.

**イベントチラシ**

## 6 尼崎スポーツの森指定管理者の交代について(報告)

令和4年度に公募した指定管理者に係る議案が、令和4年第360回定例兵庫県議会において、令和4年12月13日に可決されました。

次のとおり、「尼崎の森中央緑地(尼崎スポーツの森)」の令和5年4月1日からの指定管理者を指定しました。

公園	指定管理者	指定管理期間
尼崎の森中央緑地 (尼崎スポーツの森)	セントラルスポーツグループ 代表者：セントラルスポーツ株式会社 (芦屋市船戸町4-1 ラポルテ本館6F)	令和5年4月1日～ 令和10年3月31日

### (参考) 選定委員会における審査結果

類似運動施設の豊富な管理運営実績を踏まえた提案内容である。維持管理業務において、早期発見、早期対応を基本とする保守管理を実施し、利用に支障をきたさない計画が示されている。また、運営管理においても、高齢者から子育て世代まで多世代を対象とした運動プログラムや多様なイベントの展開、競技力の向上に寄与する新たな大会の誘致等の提案が見られた。特色ある提案として、民間投資による新たな施設整備等は、利用の低迷している施設に代わる魅力づくりやオフシーズンの利活用など、利用形態を多様化させ新たな需要を創出し、利用者の増加につながる優れた管理運営の展開が期待できる。